

第3回「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者」等新任研修

目的 生涯学習・社会教育の専門的知識の習得ならびにコーディネーター能力の向上を図り、学校と地域を結ぶ指導的役割を担う教員を養成する。

対象 市町立小学校・中学校、県立特別支援学校・中学校・高等学校において、「学校と地域をコーディネートする」等の校務分掌に位置付けられた教員、またはそれに準ずる教員。

(ただし、過去に本研修を受講した者を除く) 114名

内容・講師・会場

期 日	時 間	研修内容 (形態)	会 場
第3回 11/22 (木)	13:00	受付	県庁東館7階 大会議室
	13:30	開会行事等 「学校と地域を結ぶ実践から学ぶ」 事例発表	
		レポートによる情報交換(グループディスカッション)	
	16:25	閉講式	
	16:30	終了	

※下記の記入例を参考に資料(実践事例)をA4(縦)1枚(片面)に作成し、データもしくは原稿を11月7日(水)までに、下記担当にお送りください。第3回研修会に資料として配付します。

【記入例】

平成30年度「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者」等新任研修実践事例

〇〇立 〇〇学校 〇〇〇〇

1. 連携による実践事例

○様 式…自由

○内 容…各学校で実践された連携による実践の一例

※次の項目を参考にご記入ください。

(1)実践月日

(2)取り扱い領域(教科、行事等)

(3)連携先

(4)対象学年

(5)目的・めあて

(6)内容

(7)児童生徒の様子(児童生徒の活動の様子がわかるよう、くわしく記載をお願いします。)

(8)費用

(9)その他(写真の掲載、費用、打合せ等)

【例】

- ・地域住民や団体など
- ・企業、事業所など
- ・官公庁、警察署、消防署、図書館、博物館等の公的な機関など
- ・財団(社団・社会福祉)法人など

2. コーディネーター担当者として学校と地域を結ぶために工夫したこと

(1)学校へのはたらきかけ

(2)地域へのはたらきかけ